証券コード：2217

MOROZOFF View

第83期報告書

（平成24年2月1日～平成25年1月31日）

「原点」を見つめ直し、「挑戦」につなげます。

株主の皆様には格別のご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。

当社第83期の業績をご報告するにあたり、一言ご挨拶申しあげます。

当社を取り巻く環境は、長引く欧州債務危機や中国をはじめとする新興国経済の減速などの影響もあり、景気の先行きは依然として不透明な状況にありましたが、東日本大震災からの復興需要や個人消費の持ち直しに加え、後半には新政権誕生による期待感から株価の上昇などもあり、緩やかな回復の兆しも見られてきました。また、お客様の「食の安心、安全」に対する関心は引き続き高く、長引くデフレ環境による低価格志向は変わらず、限られたパイを巡っての企業間競争は厳しさを増しております。

このような状況のもとで、当社はお菓子を通して心豊かな生活をお届けすることを基本姿勢とし、商品の開発・改善により売上向上に取り組みました。「すべてはお客様の笑顔のために」を基本とし、安心、安全かつ高品質な商品をお客様に提供し続けることに注力いたしました結果、第83期は「当期の概況」に記載の通り、4期ぶりの増収を達成いたしました。

平成24年1月期を起点とする3ヵ年の中期経営計画 MVP88 Step1 CHANGE「改革」では、厳しい経営環境下でも利益を確保できる筋肉質の企業体質への変革を図ることが重要課題であるとの考えのもと、社内改革による利益創出構造の確立を目指しており、平成26年1月期はその最終年度となります。

次の中期経営計画 MVP88 Step2 CHALLENGE「挑戦」につなげるためにも、足元をしっかり固め、原点を今一度見つめ直してまいります。モロゾフの使命は、スイーツを通して心豊かな生活をお届けすることであり、平成25年4月から新たな経営理念『Be Prime, Be Sweet.』と企業スローガン『こころつなぐ。笑顔かがやく。』をスタートさせました。「企業インフォメーション」として、これらの特集記事を掲載しておりますので、ご高覧ください。

今後とも、創立100周年を見据え、さらなるステップアップを目指し、中期経営計画の実現に向け、全社一丸で邁進する所存でございます。

株主の皆様におかれましては、何とぞ格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申しあげます。

平成25年4月

代表取締役会長
川喜多佑一

代表取締役社長
山口信二

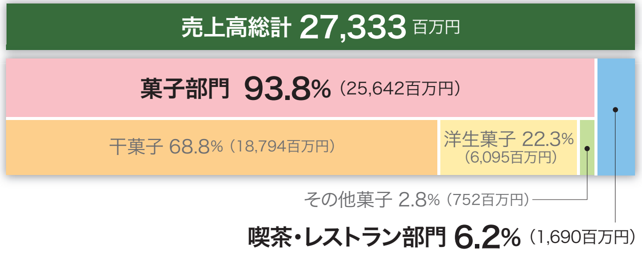
営業の概況

販売面におきましては、カスタードプリン50周年記念商品をはじめとする基本商品（チョコレート、焼菓子、チーズケーキ、プリン）の売上向上、イベント商品の強化、東京土産などの新販路の開拓により売上獲得に努めてまいりました。また、生産面におきましては、内製化の推進などにより生産の効率化を図るとともに、さらなる品質の安定向上、市場即応型の供給体制の確立に取り組んでまいりました。

こうした全社一丸となった業務遂行により、売上高は27,333百万円（前期比3.8%増）となり、4期ぶりの増収を達成いたしました。

損益面におきましては、工場生産性の向上などにより売上原価率が改善し、営業利益は854百万円（前期比7.0%増）、経常利益は921百万円（前期比9.4%増）、税引前当期純利益も増益となりました。前事業年度は旧広島工場の土地、建物などの譲渡に伴う法人税額減少により当期純利益は増加しましたが、当事業年度の当期純利益は386百万円（前期比24.4%減）となりました。

区分別売上高比率



菓子部門の概況

干菓子につきましては、バレンタインデーやホワイトデーをはじめとするイベント商戦の成功や「東京スカイツリークリスピーショコラ」など東京土産市場向け商品の好調な推移に加え、前事業年度に発生した東日本大震災による落ち込みの反動もあり、前事業年度を上回る売上高となりました。洋生菓子につきましては、発売50周年記念のキャンペーンを実施したカスタードプリンの好調や9月にリニューアルを行った半生菓子の復調はあったものの、デイリーユース向けのケーキなどが低調に推移し、前事業年度を下回る売上高となりました。

その結果、菓子部門の売上高は25,642百万円（前期比4.3%増）となりました。

※ 干　菓　子 ……… チョコレート、クッキー、キャンディなど
洋 生 菓 子 ……… カスタードプリン、チーズケーキ、マドレーヌなど
その他菓子 ……… アイスクリーム、焼きたてクッキーなど

喫茶・レストラン部門の概況

店舗の新規出店・改装、メニュー再編、集客イベントの開催などにより売上拡大を図りましたが、一部店舗の退店に伴う売上減少の影響もあり、売上高は1,690百万円（前期比3.9%減）となりました。

企業インフォメーション

新たな経営理念・企業スローガンをスタート

当社は、経営理念をさらに進化させ、わかりやすく、メッセージ性を強めることを目的として、
2013年4月1日から新たな経営理念および企業スローガンをスタートさせました。

経営理念

Be Prime, Be Sweet.

最高のおいしさ

安心、安全な品質

最良のサービス

一流をめざし、日々進化することで

常に感動をお届けします。

すべてはお客様の笑顔のために

企業スローガン

こころつなぐ。笑顔かがやく。

モロゾフは、
スイーツを通して心豊かな生活を提案いたします。
スイーツは心を癒し、笑顔をつくります。
スイーツは気持ちを伝え、心をつなぎます。
スイーツは時を鮮やかな記憶に染め上げます。
スイーツは感動や歓びを呼び起こします。
そんなスイーツを創りたい。

あなたのそばに、いつもモロゾフ。
わくわくをシェアしよう。
どきどきを楽しもう。
すべてはお客様の笑顔のために

新たな企業理念への想い

当社のこれまでの企業理念体系は制定から長年が経過しており、創立82周年を迎えるに当たり、今の時代に合った形に見直すべきだと考えました。

経営理念『Be Prime,Be Sweet.』は、常に一流を目指し、お客様に感動をお届けすることを約束したメッセージです。「Prime」には、創業者の葛野友太郎が目指した「世界に通用する一流のお菓子を作ろう」との想いが込められており、「Sweet」には、「お菓子」「甘い」だけでなく、「おいしい」「良い」という意味もあります。

企業スローガン『こころつなぐ。笑顔かがやく。』は、スイーツを通して「こころ」と「こころ」をつなぐ架け橋となり、かがやく笑顔を広げたいという想いを表しました。スイーツには疲れた心を癒し、心を結び、感動や歓びを記憶に刻む力があります。そのようなスイーツでお客様に笑顔をお届けしたい、それこそがモロゾフの原点です。

さらに、「経営方針」「行動指針」も内容を改め、7つの「経営方針」と各人が果たすべき「行動指針」に整理しました。

新たな企業理念の下、全社のベクトルを合わせて、企業スローガン『こころつなぐ。笑顔かがやく。』を実現していきたいと思います。

代表取締役社長 山口 信二

トピックス
TOPICS

大阪梅田の2店舗がリニューアルオープンしました。

再開発で街の魅力が高まり、にぎわいが増している大阪梅田。阪急梅田駅に直結する「阪急三番街」と昨年大型改装した百貨店「阪急うめだ本店」のモロゾフショップの2店舗をリニューアルしました。阪急うめだのショップでは、同店限定で、お客様の生活シーンに合わせた新しいコンセプトのプリン、「朝のプリン(はちみつ)」「昼のプリン(カラメル)」「夜のプリン(りんごとシナモン)」を発売しました。

阪急三番街

阪急うめだ本店

「ひがしなだスイーツめぐり」が開催されました。

スイーツのまち「神戸・東灘」をバスで巡って楽しむ「ひがしなだスイーツめぐり」が2012年10月20日から11月25日までの土・日・祝日に開かれました。

当社はウィークリーイベントとして、「親子チョコレート作り体験教室」と当社の本格ウィーン菓子店「ランドルト」の八木マイスターによる「スイーツセミナー」を開催し、多数ご参加いただきました。

親子チョコレート作り体験教室

スイーツセミナー

キャリア支援企業として表彰を受けました。

当社は、厚生労働省の「第1回キャリア支援企業表彰2012」において、「中央職業能力開発協会会長奨励」企業に選定され、表彰されました。この表彰は、従業員のキャリア形成を積極的に支援する企業をたたえるため、昨年新たに設けられたものです。モロゾフマップ(職種別評価制度・期待人材像の明確化)、ショートタイム社員制度(非正規雇用者の正規雇用転換推進・ワークライフバランス促進)など、創立当初から当社に受け継がれる多様な人材群を受容して全社が一体化する組織風土と、それを支える人事施策が他企業の模範となるとの評価を得ました。

今回の表彰を機に、従業員が自らの能力を一層高め、希望するキャリアを形成していけるよう、企業として応援してまいります。

特集❶
CAMPAIGN

カスタードプリン、チーズケーキのキャンペーンを 展開しました。

カスタードプリンキャンペーン

発売50周年記念商品として5つの素材にこだわった商品を発売

当社の定番商品「カスタードプリン」は、1962年に開店した東京の銀座にほど近いモロゾフチョコレートショップの喫茶オリジナルメニューとして誕生しました。その後、より多くの皆様に召し上がっていただくため、1968年に工場生産を開始しました。

2012年5月14日～6月17日には、発売50周年を記念して、「愛され続けて50年。感謝の気持ちを込めて、サンクスプリンキャンペーン」を実施しました。

モロゾフのカスタードプリンのおいしさの秘密は徹底した原料へのこだわりにあり、厳選した卵、牛乳、砂糖、カラメル、バニラというシンプルな素材のみを使用しています。これら5つの特選素材を使用した5種類の「50thカスタードプリン」を期間限定で発売し、ご好評をいただきました。

チーズケーキキャンペーン

スタイリッシュに楽しむチーズケーキタイム

「デンマーククリームチーズケーキ」は、40年以上前に当時の社長葛野友太郎がドイツで食べたチーズケーキのおいしさに感動し、商品化されました。厳選したクリームチーズのやさしい甘みと、すっきりとした味わい。スイーツとして贅沢に味わえる独自のレシピが、こだわり続けてきたデンマーククリームチーズケーキのおいしさの原点です。

発売以来43年、愛され続けてきたチーズケーキをさらにお楽しみいただくため、2012年11月1日～11月30日、9回目となるキャンペーンを実施しました。テーマは「スタイリッシュに楽しむチーズケーキタイム」。欧州スタイルでお召し上がりいただけるよう演出しました。

キャンペーン用プレゼント

当社が演出した「チーズケーキタイム」。そのシーンに登場した欧州製の食器類などを、対象商品をお買い上げいただいたお客さまの中から、抽選で160名様にプレゼントしました。定番商品の新たな楽しみ方をご提案しました。

特集❷
BRAND

多彩なブランドを展開しています。

当社は、「モロゾフ」ブランド以外にも、多彩なブランドを各地で展開しています。
お客さまに新鮮な感動をお届けできるよう、新業態の開発を積極的に進めています。

スイーツマルシェ ▪ アルパーク天満屋

2012年11月14日、アルパーク天満屋に「選ぶ楽しさ」「贈る楽しさ」「味わう楽しさ」をコンセプトにした新たなブランドショップ「スイーツマルシェ」をオープンしました。小袋入りの手軽で多彩なスイーツを中心に販売しています。

モロゾフプリンの店 ▪ 三越 日本橋本店

三越日本橋本店に、2012年3月28日、新業態ショップ「モロゾフ プリンの店」をオープンしました。オリジナル商品「日本橋プリン」をはじめ、「銀座プリン」「プリンマドレーヌ」などを発売し、ご好評をいただいています。

Alex&Michael ▪ 三越 星ヶ丘店

名古屋市東部の文教地区にある名古屋三越星ヶ丘店に、2012年3月28日、名古屋初の「アレックス&マイケル」をオープンしました。かわいく楽しい雰囲気が若いファミリー層などのご支持をいただいており、新たなモロゾフファン獲得の手ごたえを感じています。

モロゾフグランTOKYO ▪ ラゾーナ川崎プラザ店

2012年9月27日、JR川崎駅直結の商業施設「ラゾーナ川崎プラザ」に「モロゾフグランTOKYO」の2号店をオープン。主力商品はヨーロッパの伝統菓子「クグロフ」で、店頭で焼き上げる「焼きクグロフ」がご好評をいただいています。

特集❸
SOUVENIR

お土産市場の開拓を進めています。

創業以来、豊かなティータイムを演出する多彩なスイーツ、ギフト商品などを提供してきたモロゾフ。洋菓子メーカーとして培ってきた長年のノウハウを生かし、お土産市場の開拓を進めています。

東京、名古屋、京都、大阪、神戸、博多など、その土地ならではの上質なお土産スイーツをお届けしてまいります。既存の販路だけでなく、これまでモロゾフの商品にあまりなじみのなかったお客様にも手に取っていただけるよう、駅や空港などの新チャネル向けのブランド展開を目指します。

財務諸表
FINANCIAL SECTION

貸借対照表
(単位:千円)

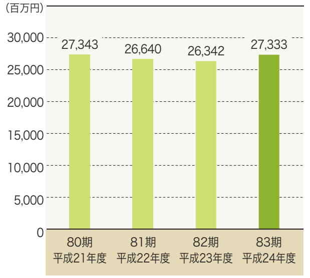
科目 ＼ 期別	当期 (平成25年1月31日現在) 金額	前期 (平成24年1月31日現在) 金額
(資産の部)		
流動資産	10,552,274	9,225,736
固定資産	9,763,115	9,956,981
有形固定資産	7,521,040	7,910,850
無形固定資産	145,291	86,720
投資その他の資産	2,096,784	1,959,411
資産合計	20,315,389	19,182,717
(負債の部)		
流動負債	7,213,982	6,327,750
固定負債	1,568,654	1,715,069
負債合計	8,782,636	8,042,819
(純資産の部)		
株主資本	11,127,188	10,886,424
資本金	3,737,467	3,737,467
資本剰余金	3,921,300	3,921,279
利益剰余金	3,582,616	3,340,716
自己株式	△ 114,195	△ 113,039
評価・換算差額等	405,564	253,473
その他有価証券評価差額金	148,640	△ 3,450
土地再評価差額金	256,924	256,924
純資産合計	11,532,753	11,139,897
負債・純資産合計	20,315,389	19,182,717

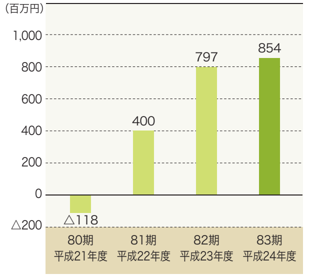
損益計算書
(単位:千円)

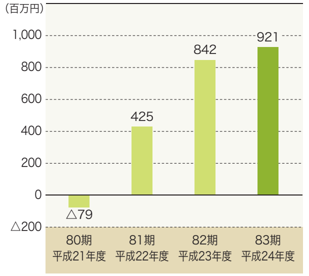
科目 ＼ 期別	当期 (平成24年2月1日から 平成25年1月31日まで) 金額	前期 (平成23年2月1日から 平成24年1月31日まで) 金額
売上高	27,333,725	26,342,644
売上総利益	12,454,989	11,950,947
営業利益	854,151	797,969
経常利益	921,904	842,968
税金前当期純利益	843,538	559,885
当期純利益	386,934	511,480

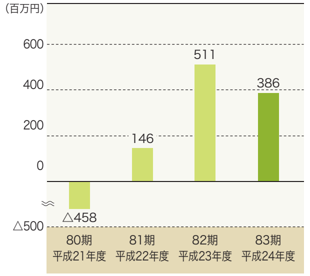
キャッシュ・フロー計算書
(単位:千円)

科目 ＼ 期別	当期 (平成24年2月1日から 平成25年1月31日まで) 金額	前期 (平成23年2月1日から 平成24年1月31日まで) 金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,960,641	1,467,704
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,417,492	△ 1,091,984
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 451,504	△ 449,350
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	91,644	△ 73,629
現金及び現金同等物の期首残高	1,025,371	1,099,001
現金及び現金同等物の期末残高	1,117,016	1,025,371

売上高


営業利益


経常利益


純利益


会社情報
CORPORATE DATA

会社概要 (平成25年1月31日現在)

商号	モロゾフ株式会社 Morozoff Limited
設立	昭和6年8月8日
従業員数	744名
上場証券取引所	大阪市場第1部・東京市場第1部
事業所	営業所 本社(神戸)御影オフィス併設・六甲アイランドオフィス(神戸)・関西支店(神戸)・東京支店・名古屋支店・福岡支店・北海道営業所(札幌)・仙台営業所 工場 西神工場(神戸)・六甲アイランド工場(神戸)・船橋工場・福岡工場・札幌工場

役員 (平成25年4月25日現在)

代表取締役会長		川喜多 佑一
代表取締役社長	(営業本部長)	山口 信二
代表取締役専務	(経営統括本部長)	尾﨑 史朗
常務取締役	(経営統括本部副本部長 兼 経営企画部長)	山岡 祥記
常務取締役	(生産本部長)	賀集 輝昭
取締役	(営業本部副本部長 兼 フードビジネス部長)	川窪 一明
取締役	(生産本部副本部長 兼 生産技術部長)	杉本 直隆
取締役	(マーケティングセンター長)	竹原 誠
常勤監査役		乾 治彦
常勤監査役		山本 茂伸
監査役		佐藤 徹
監査役		高橋 純子

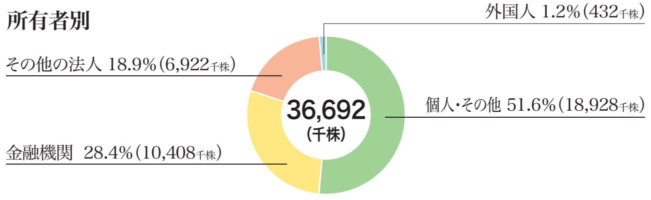
(注)監査役佐藤徹および高橋純子の両氏は、社外監査役であります。

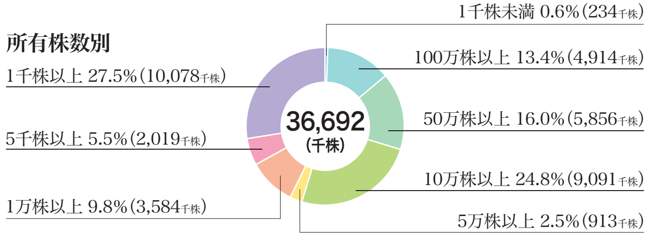
株式情報
INVESTOR INFORMATION

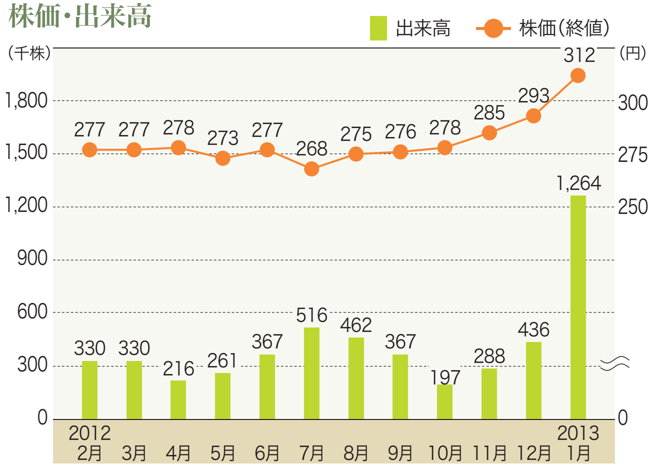
株式の状況 (平成25年1月31日現在)

発行可能株式総数	120,000,000 株
発行済株式の総数	36,692,267 株
株主数	10,252 名
うち単元株主数	8,227 名

株式分布状況

所有者別


所有株数別


株価・出来高


株主メモ

事業年度	2月1日から翌年1月31日まで
定時株主総会	4月中
基準日	定時株主総会・期末配当　1月31日 中間配当　7月31日
公告方法	電子公告　http://www.morozoff.co.jp/koukoku/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 （お問合せ先）	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社　大阪証券代行部 ☎（通話料無料）0120-094-777

【ご注意】

◎株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則として口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）にお問い合わせください。株主名簿管理人ではお取扱いできませんのでご注意ください。

◎特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、上記特別口座の口座管理機関にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
お手続き用紙のご請求は、次の電話およびインターネットでも24時間承っております。

☎【通話料無料】　0120−244−479（本店証券代行部）
0120−684−479（大阪証券代行部）

インターネットホームページ　http://www.tr.mufg.jp/daikou/

◎未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。

株主様に対する特典

1,000株毎に1冊（10枚綴）の割合で優待券を発行いたします

◎優待券は、毎年1月31日および7月31日現在で、1,000株以上ご所有の株主様に対して発行いたします。

◎優待券は、1月31日割当分は4月下旬に、7月31日割当分は10月上旬に発送いたします。

◎当社の指定店（平成25年4月25日現在65店舗）および通信販売にて優待券１枚につき税込1,050円（本体価格1,000円）までの現金でのお買上げ、ご飲食に対して20%を割引きいたします。

※指定店、有効期限など、詳細は優待券または当社ホームページをご覧ください。

モロゾフ オンラインショップでの優待割引

◎毎年1月31日および7月31日現在で、1,000株以上ご所有の株主様はモロゾフオンラインショップ（http://shop.morozoff.co.jp/）で指定期間内に1回、20%割引きでご購入いただけます。ご利用上限額は割引前税込10,500円（本体価格10,000円）です。

◎ご利用可能期間は、1月31日現在の株主様は5月1日から10月31日まで、7月31日現在の株主様は11月1日から翌年4月30日までです。

長期保有の株主様への特別優待

◎毎年7月31日現在で、1,000株以上を3年以上継続して保有の株主様に対して、年１回2,000円相当の自社商品をお送りいたします。

◎自社商品は、11月中旬に発送いたします。

単元未満株式の買増請求および買取請求について

単元未満株式（1,000株未満の株式）をご所有の株主様は、その単元未満株式について、1,000株になるまでの不足株式数を当社から購入（買増請求）することができます。
また、単元未満株式をご所有の株主様は、その単元未満株式を当社に売却（買取請求）することもできます。
お手続きにつきましては、原則として口座を開設されている証券会社等で承ります。ただし、特別口座に記録された株式につきましては、三菱UFJ信託銀行で承ります。

モロゾフ株式会社
www.morozoff.co.jp
〒658-0033 神戸市東灘区向洋町西五丁目3番地
☎078-822-5000（代表）
（登記上の本社 神戸市東灘区御影本町六丁目11番19号）

表紙の商品について

「サマーイング」
季節の涼感スイーツから人気商品まで幅広く愛される味わいのギフトセットです。